

春休み中の過ごし方

(がくねんまつがくねんはじ めぐらせん) [学年末学年始め休業]

三月十九日(水)～四月六日(日)

入学式

四月七日(月)

「生活リズム」を大切に!

- 「朝ね・早起き、朝(じ)はん」。リズムよく過(か)ります。
- 歯(は)みがき、うがい、手洗いの習慣をつけます。
- メディアだけに時間を使わないで、学園や読書など上手(じょうわ)に使いまわ。

○ 家族の一員(いん)として手伝(てづな)いをたくさんします。

○ 第一小(だいいちお)の子どもとして、ていねいな言葉(ごんば)つかい、心(こころ)も

つたあこせり、気持ちのよい返事(へんじ)をします。

「お金や食べ物」を持つての遊びはしない!

- 用(よう)がないときは、お店(おとね)に入(い)りません。
- おじりたり、おじりれたりしちゃせん。
- お金は、お家の(おとねの)人と相談(あうだん)して使(つか)います。

「いたずら」をしない!

- 雪(ゆき)がなくても春(はる)休み中(なか)は自転車(じてんしゃ)には乗(の)りません。
- 田(た)や畑(ばたけ)、用水路(うようじゆ)に石(いし)や土(ど)みを捨てません。

「自転車」に乗(の)らない!

- 雪(ゆき)がなくても春(はる)休み中(なか)は自転車(じてんしゃ)には乗(の)りません。

「火の事故」を防ぐ!

- 火遊び(ひあそび)は、絶対(ぜったい)しません。

「飛び出し」をしない!

- 「よけ覗(あきら)歩(ある)き」「車(くるま)のすぐ前(まへ)、すぐ後ろ(の)横断(よこだん)」を絶対(ぜったい)しません。
- 道路(どうろ)や線路(せんろ)での遊びはしません。

「水(雪)の事故」に注意!

- 雪(ゆき)がとけて水(みず)がふえて(ます)。川(かわ)や貯(たま)し水(みず)池(いけ)・用水路(うようじゆ)には近づきません。雪山(さんげん)には登(の)りません。



「心(こころ)がまえ・新学期(しんがく)のじゅんびへ

卒業生(そつぎょうせい)のみなさん(みなさん)は、休みの間(ま)、新しい学年(がくねん)の学習(がくしゅう)に向けて準備(じゅんび)をしておきましょう。

☆一年間(いちねんまん)の学習物(がくしゅうもの)整理(せいり)をしよう。

☆一年間(いちねんまん)の学習(がくしゅう)のまとめをしよう。

☆学用品(がくひょうひん)の点(てん)けんや準備(じゅんび)をして新学期(しんがく)をむかえよう。

在(ざい)校(こう)生(せい)のみなさん(みなさん)は、休みの間(ま)、新しい学年(がくねん)の学習(がくしゅう)に向けて準備(じゅんび)をしておきましょう。

☆一年間(いちねんまん)の学習物(がくしゅうもの)整理(せいり)をしよう。

☆一年間(いちねんまん)の学習(がくしゅう)のまとめをしよう。

☆学用品(がくひょうひん)の点(てん)けんや準備(じゅんび)をして新学期(しんがく)をむかえよう。

遊びに行くときは

- 「だれと」「どこで」「何(なん)をしにいくか」「何(なん)時に帰(か)るか」などお家の(おとねの)人に断(ことわり)つから出(で)かけます。

- 午前九時三十分(じゅうぜんくじゅうせんぶん)までは、誘(さな)い合(あ)つたり、遊びに行(い)つたりしません。

- 午後五時(ごじゆうじ)（暗(くろ)くなる前(まへ)）までには家(いえ)に帰(か)ります。

- 夜(よ)の外出(でしゆつ)は、お家の(おとねの)人と一緒(いっしょ)になります。

- 校区(こうく)外(ほか)へ出(で)かけるのは、特に用事(ようじ)があるときだけになります。また、出(で)かけるときは、必ず、家(いえ)の許(き)しをもらひこます。



出(で)かけるときは

- 服装(ふくじやう)や態度(たいど)に気(き)をつけます。

- 校区(こうく)外(ほか)へ出(で)かけるのは、特に用事(ようじ)があるときだけになります。また、出(で)かけるときは、必ず、家(いえ)の許(き)しをもらひこます。

- 見知(みし)らぬ(ぬ)人に(ひと)誘(さな)われたときは、もつぱり断(ことわり)ます。

「わがまま、いかのおくし」

もし、事故(じこ)や入院(いりびょう)などがあったら、すぐに連絡(れんらく)してください。

学校(がっこう)の電話

72-2277 (午前9時～午後4時)

*平日の時間外(じかんがい)、土(ど)、日(ひ)は、携帯電話(けいたいでんわ)に連絡(れんらく)をお願いします。

携帯電話

080-9210-1608

*上記(じょうじ)につながらない場合は、教育委員会(きょういくいいんかい)に連絡(れんらく)をお願いします。

教育委員会

090-4317-8038